

地域づくりのプラットフォームを目指して

高速道路は、これまで、地域にある観光資源等の既存市場に対してその効果を発揮してきました。これからは、既存市場に依存するだけでなく、地域の新しい価値を引き出す役目も担っていく必要があると考えています。当社グループは、地域共創活動により、高速道路の持つ機能やサービスを活用し、地域とともに新しい価値を創造する「地域づくりのプラットフォーム」を目指しています。

地域共創



旅マエ

都市と地域をつなぐ 『紡ぐマルシェ』 ガーデنز千早 (福岡)

福岡市東区にある複合商業施設「ガーデンズ千早」(高橋(株))と連携し、人や地域との関係創出を目的としたマルシェ等のイベントを開催しています。



マルシェが
目指すもの

「関係」を育む体験型マルシェ

人々の移動の可能性を拓き、グローバル×ローカルのつながりを持つツナガルとNEXCO西日本が共同で九州の食の魅力を提供。「人生を変える出会いづくり」を中心とした体験を提供し、食や食文化が持つ感動を共有し、コミュニティ形成を目指します。

共創体験がつくる「熱量資源」

地域の食に関するワークショップや地域をテーマにした絵本づくりなど、「食」をきっかけに双方への交流意欲を引き出します。これを「熱量資源」として捉え、交流・支援・購買・共創といった長期的な関係性を構築します。

地域を思いやる
「熱量」を育てる

ツナガル(株)
竹林 謙
プロデューサー

「紡ぐマルシェ」イベント概要

日時: 2023年10月14日・15日
出店: 大分県中津市・佐伯市・竹田市を中心とした飲食・物販事業者・生産者
主催: ツナガル(株)
共創パートナー: NEXCO西日本九州支社
協力: ガーデنز千早・中津市・佐伯市・竹田市

これからの高速道路が創る移動の未来。それは地域間の共助関係だと考えます。そのきっかけとなるつながりが生まれる場の設計を、ツナガル社の体験デザインチームとNEXCO西日本で共創しています。「紡ぐマルシェ」は、食を通じた体験型イベントとして、最初の取り組みです。地域間交流の源泉になるのは、お互いのことを思いやる「熱量」であると定義し、この熱量を蓄え、育てることで、価値流通をつくることを目指し、これからもNEXCO西日本と共にチャレンジしていきたいです。

旅ナカ

出発地と目的地の“あいだ”の価値 『情報の箱』 九州道 基山PA(上)

長距離移動中のお客さまに対し、新しい高速道路利用体験を創造するため、地域と連携し、新たな空間サービスの実証実験を行っています。

PAの利用者に「箱の中での体験」を情報としてどのように提供できるかをコンセプトに実証実験を行っています。体験自体を増やすことに難しさを感じますが、箱自体が看板のような役割を担い、基山町・情報の箱の取り組みを知っていただくきっかけになっていることをプラスに捉え、実態も興味しながら、体験と情報を発信できるように連携していきたいと考えております。

体験と
情報を発信

九州アイランドワーク(株)
馬渡 侑佑
代表取締役社長



箱の中での体験

- リモートワーク
- 家具のショールーム
- 地域の選書本
- 基山町の情報 DEEPIYAMA



当社グループにおける『地域共創』とは、多様化の進む様々な地域課題に対し、私たちと地域の資源を活かし合い、お互いが汗をかきながら課題解決を目指すことで、持続可能な地域づくり(=地域の成長)にチャレンジする活動です。社内チームである地域共創ラボでは、高速道路の“つなぐ力”や私たちが積み重ねてき

地域共創ラボ

た地域の皆さまとのつながりを、旅の途中であるSA・PA、つまり「旅ナカ」でのサービスだけでなく、日常生活視点での「旅マエ」や、地域価値創出視点での「旅サキ」にも活かすことができると考えています。

地域の皆さまとの共創により人々の移動(旅)の可能性を広げてまいります。

お互いのノウハウ・リソースを持ち寄り、解決困難な地域課題に取り組むことで、新しい価値を創出



九州支社
総務企画部
企画調整課
久保 友佑



九州支社
地域共創
担当部長
濱野 昌志



旅サキ

地域の誘客キャンペーンに 偶発性と体験性を 『旅っチャ』(各地のSA・PAで展開)

旅先で使えるお得なグルメチケット等が入った「運試し型のチケット販売機」をSAに設置し、クルマ旅での偶発性と体験性を演出するキャンペーン「旅っチャ」。高速道路網を活用した広域的な誘客をベースに、自治体や地元企業の皆さまと企画を共創し、地域の魅力にお得にアクセスしていただく機会を提供しています。



旅っチャ機



和歌山県 みなべ町

日本一の梅の里であり南高梅誕生の地への誘客を目的とした「旅っチャ」は、多くの皆さまに最高級梅干しや地域食材などを知って頂く良い機会となりました。関西圏では初の試みで不安もありましたが、観光名所や施設が多く存在する和歌山県において、ちょっと寄り道キャンペーンは成果が見えた取り組みと感じています。今後もみなべ町を盛り上げるためNEXCO西日本と協創したいと思います。

地域の食材を
知っていただく
機会になりました

和歌山県 みなべ町
うめ課
平喜之 課長



誘客促進の手がかりを
得られました

愛媛県 伊予市

伊予市中山町は栗の産地として有名ですが、冬季の客足が減ってしまうという課題があります。そこで今回、中山スマートICの利用促進と、中山町への観光誘客を目的に、「道の駅なかやま」と共同でキャンペーンを実施しました。スマートIC利用者向けのガラポン抽選を企画し、多数のお客様にご利用いただきました。事業を通して、誘客促進の手がかりを得られたので、今後の施策にも生かしていきたいです。



伊予市 商工観光課
宇都宮 真唯 主任

